

平成24年度 岩松小学校 魅力ある学校づくり推進事業

1 取り組むテーマ（目指す学校づくり）

「小中連携、学校、地域家庭と連携した学力向上～基礎学力の定着～」

2 テーマ設定の背景、現状等

- ・基礎学力の定着は学校の使命であり、学校職員は一丸となってこのことに取り組んでいく。
- ・地域や保護者の理解と協力をさらに強固なものにする。
- ・学力・学習状況調査の結果を受けて考える力や伝える力の育成に努める。
- ・子どもたちに確実な学力を付けていくために「学び合い活動」の校内研究に取り組む。
- ・「学び合い」の校内研3年目。児童の学習意欲が高まり、評価テストにも表れてきている。
- ・学校の特色を生かした育友会（保護者）、青少健（地域）との三者の連携に加え、さらに小城中との小中連携を促進し、地域を上げての学力向上の風土を醸成していきたい。

3 取り組むテーマの成果指標及び目標

成果指標	① 算数科におけるCRTの平均得点率を全校得点率に近づける。 ② 算数科CRTにおける全観点評定「1」ランクの児童の割合
成果指標 の目標	<p>(現状) 平成23年度 ⇒ (目標) 平成24年度 (期待得点)</p> <p>現6年 算数65.2 ⇒ 66.3 (1.1ポイントアップ)</p> <p>現5年 算数71.9 ⇒ 73.0 (1.1ポイントアップ)</p> <p>現4年 算数75.1 ⇒ 77.2 (2.1ポイントアップ)</p> <p>現3年 算数78.3 ⇒ 80.6 (2.3ポイントアップ)</p> <p>(現状) 平成23年度CRTと平成24年度の「1」ランク児童数</p> <p>現6年 算数12人 ⇒ 6人</p> <p>現5年 算数 4人 ⇒ 2人</p> <p>現4年 算数 3人 ⇒ 1人</p>
	<p>(目標の根拠)</p> <p>① 校内研究(算数科)に取り組む。</p> <p>② 保護者と連携して家庭での生活習慣を改善するとともに、家庭での学習習慣を充実させ、学力向上に繋げる。</p> <p>③ 地域の教育力を活用し、隔月一回の「土曜講座」を実施する。</p> <p>④ 小中連携や学生ボランティアの活用を通して長期休業中の補習授業を行う。</p> <p>⑤ 朝のスキルタイム等を活用し、全職員での指導体制を強化する。</p> <p>⑥ 支援の必要な児童を明確にし、個別指導を徹底し、基礎学力を定着する。</p>

4 事業期間

平成24年4月1日 ～ 平成25年3月31日

5 実施内容

(1) 協議・検討のための会議等の設置

学校職員・育友会(保護者)・地域活動団体・教育事務所・教育センター	8人	3回
-----------------------------------	----	----

(2) 予定している主な調査・研究活動

- ・CRTによる学習効果を評価する。 ・全教師による公開授業と分析調査を行う。
- ・土曜講座(「岩松寺子屋」)に関する児童の意識調査。 ・体験活動による意識調査を行う。
- ・保護者、地域代表者の意識調査(学校評価)を行う。

(3) その他、当事業において実施する事項

- ・土曜講座(岩松寺子屋)の継続 ・教育事務所や教育センターと連携した授業開発
- ・中学校との学力向上連携懇談会 ・育友会と連携した家庭教育充実のための教育講演会

6 教育事務所、佐賀大学、教育センター等の活用計画

実施月	支援	内 容	実施月	支援	内 容
6	佐城事務所	学力向上委員会①	6～11	教育センター	校内全体研究会
8	教育センター	職員研修	6～2	地域人材	岩松寺子屋
11	佐城事務所	学力向上委員会②	3	佐城事務所	学力向上委員会③

